NRO 速報 NO.135

45m鏡架台の補修塗装が完了!

国立天文台野辺山宇宙電波観測所の45m電波望遠鏡では、この夏に1ヶ月半かけて架台の全面塗装を行いました。

直径45mの主鏡面を支える架台の補修塗装が最後に行われたのは2006年で、それは限られた部分のみの再塗装でした。このため近年では、架台のいたるところに錆が広がっていました。

そこで、今年度は架台の全面的な補修塗装を行いました。今回採用したのは耐久性にすぐれたフッ素系塗料で、架台は建設当時の眩い白さになりました。また、今回の補修塗装によって45m鏡の機械的な寿命を延ばすことができます。

架台塗装前(左)、塗装後(右)の45m電波望遠鏡